

日本地球惑星科学連合大会における気象学会主催セッションの提案募集
および気象学会によるセッションの共催について

講演企画委員会

日本気象学会では、2010年度より日本地球惑星科学連合大会（連合大会と略す）において下記のような方針で、主催セッションを毎年提案することとしております。つきましては、2019年度の連合大会での開催に向け、会員の皆様の提案を募集いたします。

また、気象学会を共催団体とするセッション等（学協会セッション）を予定されている場合には、気象学会としても共催セッションとして積極的に支援したいと考えています。気象学会共催をご希望の場合にも、提案書（セッション名・内容説明・提案母体・予定コンビーナー）を講演企画委員会まで下記要項によりご提出ください。共催セッションの数に制限は設けておりませんので、積極的にご提案ください。

気象学会主催セッション提案要項

- ・セッション名を「最新の大気科学」とし、サブテーマとしてその年のテーマ（大気科学分野の特定の分野）をつける。サブテーマとコンビーナーは毎年公募する。
- ・セッションには招待講演を設けて最先端の大気科学の成果を他分野に紹介するとともに、気象学会員と非会員の双方からの一般講演を募集し、日本惑星科学連合における大気科学および関連諸分野の学術交流と研究発表の場とする。
- ・応募が複数あった場合等については、講演企画委員会および理事会の議論を経てどのように行うかを決定する。
- ・サブテーマおよびコンビーナーの決定後はその運営をコンビーナーにゆだねる。学会は必要に応じてその宣伝等の広報活動を行う。

今後のスケジュールの概略

2018年9月28日（金）：主催・共催セッション募集の締め切り

2018年10月：講演企画委員会，理事会での承認，
連合へのセッション提案
2018年11月：連合によるセッションの採択の決定
2019年1月～2月：連合ホームページにて講演募集
2019年3月：プログラムの決定
2019年5月26日（日）～5月30日（木）連合大
会（会場：幕張メッセ国際会議場，国際展示場，
東京ベイ幕張ホール）
なお，大会終了後，コンピーナーの方には800字
程度でセッションの報告を執筆していただき、「天
気」にすみやかに記事を投稿して下さるようお願い
します。

サブテーマとコンピーナーの募集要項

以下の事項を明記して郵便もしくはE-mailでお
申し込み下さい。

- (1)サブテーマ名
- (2)サブテーマの趣旨説明（400字程度）
- (3)コンピーナー（1～3名）の氏名・所属および
代表者の連絡先（電話・FaxおよびE-mail）

採択された場合，上記を「天気」11月号に掲載し
ます。要望があれば電話・Fax番号，E-mailアド
レスも掲載します。

申込先

〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1
気象研究所 予報研究部 気付
日本気象学会講演企画委員会
E-mail : jpgu-met@metsoc.jp

申込期限

2018年9月28日（金）必着
（セッション共催についても，できるだけ上記締
め切りまでにお知らせください。締め切り後に決まっ
たセッション共催提案に関しても，随時連絡いただ
ければ可能な範囲で対応いたします。）

これまでの開催歴

2010年度：「北極圏の気候変動」（セッションA-
AS002）
2011年度：「大気・海洋・地球環境における乱流
の数値解析」（A-AS022）

- 2012 年度：「中高緯度大気海洋相互作用と気候」
(A-AS03)
- 2013 年度：「福島原発事故放射能の大気・陸圏輸
送、沈着問題」(A-AS24)
- 2014 年度：「航空機による大気科学・地球観測研
究の展開」(U-04)
- 2015 年度：「Satellite Earth Environment
Observation (衛星による地球環境観測)」
(A-CG09)
- 2016 年度：「High performance computing
of next generation weather, climate,
and environmental sciences using K」
(A-AS02)
- 2017 年度：「International Field
Campaign - Years of the Maritime
Continent (YMC)」(A-AS03)
- 2018 年度：「台風研究の新展開～過去・現在・未
来」(A-AS03)